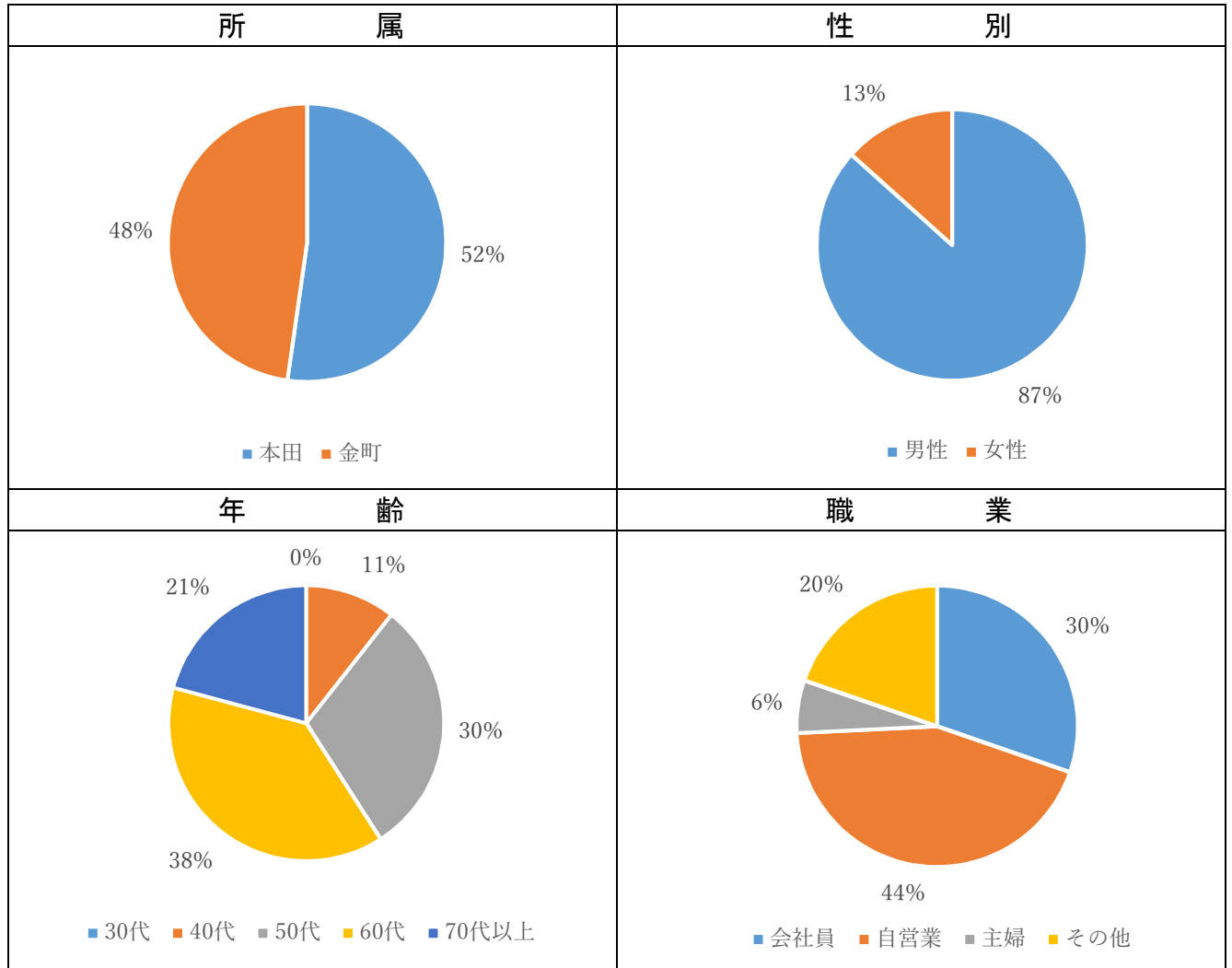


資料 1

【大規模地震発生時における消防団の消火活動能力を向上させる方策に  
ついてのアンケート集計結果】

本田・金町消防団の部長以上の階級の方 303名 に調査し、264名 の回答がありました。  
(回答率 87%)

【質問項目 1】 回答者に関する質問



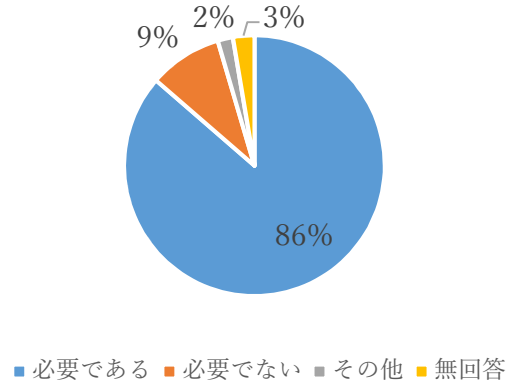
【質問項目2】 時間的、環境的な制約がある中で、震災に対する効率的かつ効果的な訓練方法

(1) 震災に特化した実践的な訓練について（長距離ホース延長、延焼阻止線の設定、長時間放水等）

必要である	228
必要でない	24
その他	5
無回答	7
	264

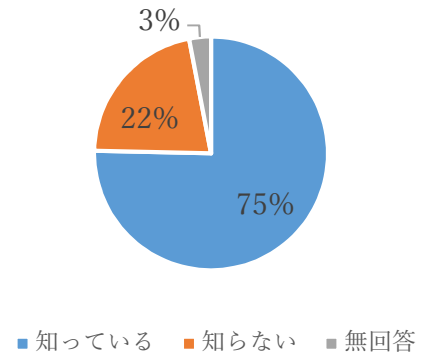
【その他】

- ・狭い路地が多いため長距離ホース延長訓練が必要である。
- ・避難所支援、被災地の救助を強化すべき



(2) 特別区消防団震災時活動マニュアルについて（e-ラーニング内）  
知っている・知らない

知っている	199
知らない	57
無回答	8
	264



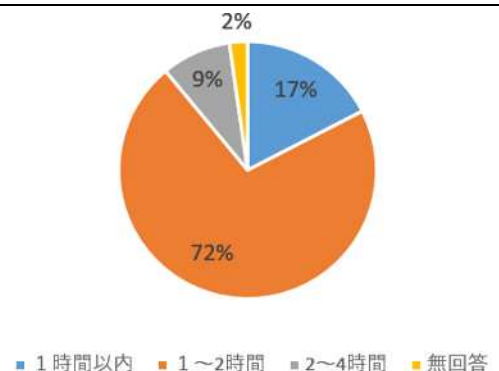
(2)-2 前問で知っているとは回答された方、マニュアルは、必要、必要でない

必要	168
必要でない	12
無回答	19
	264



(3) 訓練時間について

1時間以内	46
1から2時間	189
2から4時間	23
その他	6
	264

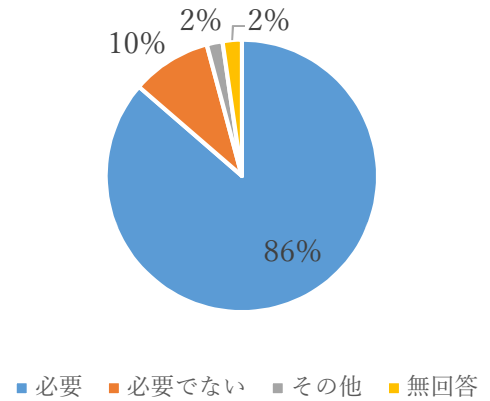


(4) 消防署隊・消防部隊と連携した訓練について 必要・必要でない・その他

必要である	228
必要でない	25
その他	5
無回答	6
	264

【その他】

- ・ 平日の昼時間帯だと参加者が限られてしまうので、日曜などの訓練日が必要。
- ・ 年1回くらいなら必要。
- ・ 訓練内容による。

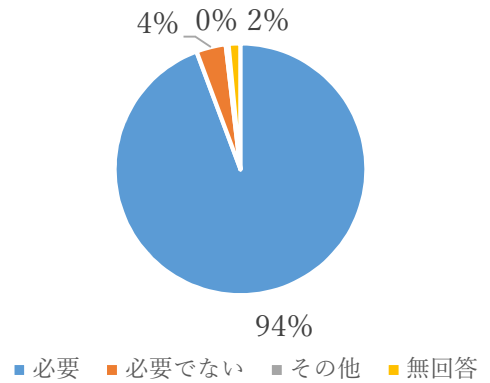


(5) 震災対応に係る訓練計画について 必要・必要でない・その他

必要	249
必要でない	10
その他	1
無回答	4
	264

【その他】

- ・ 訓練内容による。

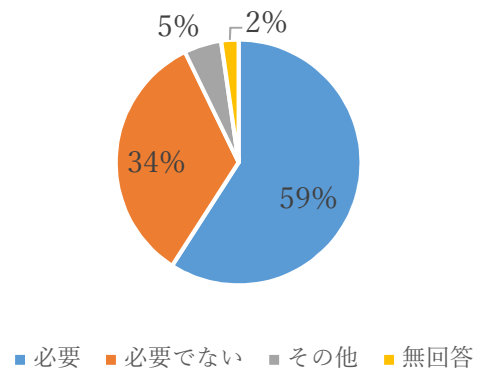


(6) 指揮要領及び活動要領習得のための消防学校での研修について 必要・必要でない・その他

必要	156
必要でない	89
その他	13
無回答	6
	264

【その他】

- ・ 必要と思うが、行く時間が作れない。
- ・ 全団員でなく、幹部が研修し、各分団で研修する。
- ・ 管轄署でやりたい。
- ・ 訓練内容による。



(7) その他意見

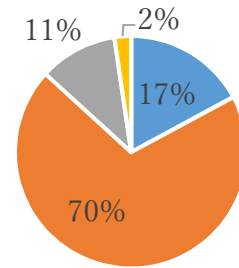
- ・ 守谷洪水、阪神、東日本などの団員の体験談を聞きたい。
- ・ 震災体験者からの体験を元にした訓練が必要。
- ・ 災害出場が減ったので、より実践的な訓練を行ってほしい。
- ・ 複数回の繰り返し訓練が必要。
- ・ 大規模災害の状況の想定、対策を講じた上での訓練が必要。
- ・ 大規模災害対応について今から少しずつ取り組むべき

- ・大規模災害団員との連携訓練が必要。
- ・震災に伴う水災対応訓練
- ・消防学校での研修の映像を公開してほしい。
- ・訓練とは別に危険物乙4などの資格に関わる消防法の知識も身につけたい。
- ・東京都と他の地域の活動内容を分ける。東京都は消防署のサポートに徹すべき。
- ・操法大会よりも実際に使える訓練が必要。

【質問項目3】 デジタル環境を有効活用した総合的な活動能力の維持や向上方策

(1) 通常の訓練を補完するものとして、タブレット等の活用について  
非常に有効・有効・有効でない・その他

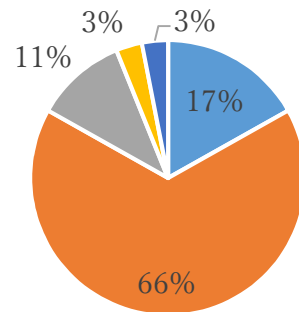
非常に有効	44
有効	179
有効でない	28
その他	6
無回答	7
	264



■非常に有効 ■有効 ■有効でない ■その他

(2) e-ラーニングシステムなどのデジタルコンテンツ・教材について（基礎学習用教材等） 非常に有効・有効・有効でない・その他

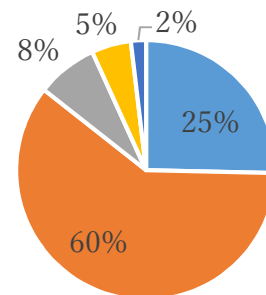
非常に有効	44
有効	173
有効でない	28
その他	8
無回答	8
	264



■非常に有効 ■有効 ■有効でない ■その他 ■無回答

(3) 災害対応疑似体験や各種災害に応じた指揮判断などができるアプリケーション、VR（仮想空間）など新たな技術を活用した訓練施設（環境）の導入について  
非常に有効・有効・有効でない・その他

非常に有効	67
有効	159
有効でない	20
その他	13
無回答	5
	264

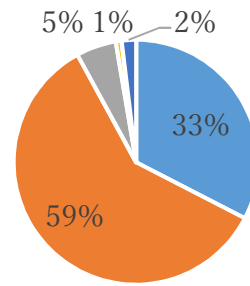


■非常に有効 ■有効 ■有効でない ■その他 ■無回答

【質問項目 4】 消防団活動への理解や周知度の向上、入団促進及び充足率の維持向上方策

(1) 友人・知人等への声掛けによる入団促進について  
非常に有効・有効・有効でない・その他

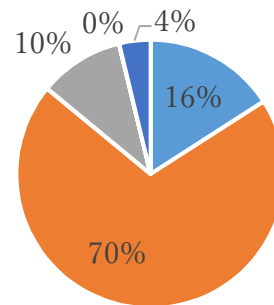
非常に有効	86
有効	157
有効でない	14
その他	5
無回答	2
	264



■非常に有効 ■有効 ■有効でない ■その他 ■無回答

(2) 専門学校、大学、各種企業等と連携した、合同点検等の見学会や体験入団について  
非常に有効・有効・有効でない・その他

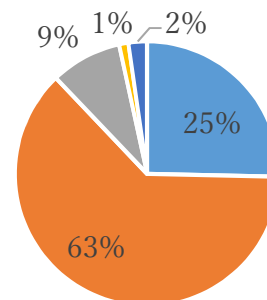
非常に有効	42
有効	185
有効でない	27
その他	10
無回答	0
	264



■非常に有効 ■有効 ■有効でない ■その他 ■無回答

(3) 若い世代に広く周知を図るためのインターネット広告の充実・強化について  
非常に有効・有効・有効でない・その他

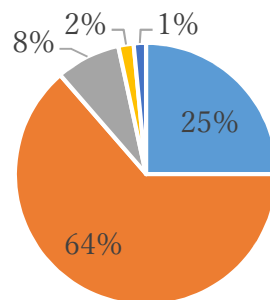
非常に有効	67
有効	165
有効でない	23
その他	3
無回答	6
	264



■非常に有効 ■有効 ■有効でない ■その他 ■無回答

(4) 広く消防団活動の理解を得るための、SNS等による情報発信について  
非常に有効・有効・有効でない・その他

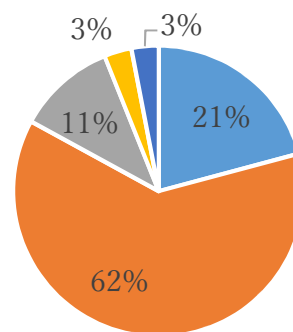
非常に有効	66
有効	168
有効でない	21
その他	5
無回答	4
	264



■非常に有効 ■有効 ■有効でない ■その他 ■無回答

(5) 大規模災害団員制度、機能別団員制度の活用について  
非常に有効・有効・有効でない・その他

非常に有効	55
有効	164
有効でない	29
その他	8
無回答	8
	264



■非常に有効 ■有効 ■有効でない ■その他 ■無回答

【その他】

- ・現役団員との関係性が問題
- ・定期的に訓練実施するなら有効
- ・2つの制度の内容がわからない。

(6) 他の方策について

- ・市民消火隊との連携。
- ・仮入团的な制度があればいい。
- ・ポスター等にQRコードを貼付し消防団活動を周知
- ・消防団活動範囲拡大による一般区民との接点増加
- ・地元の学校での防災訓練時に、地域を守る消防団活動の情報を発信していく。
- ・入団希望者が気軽に問い合わせ出来る窓口が必要。
- ・入団予定者を早期に入団（辞令交付）させて欲しい
- ・操法大会のための訓練を減らす。イベント・行事を減らす。
- ・操法大会を廃止する。

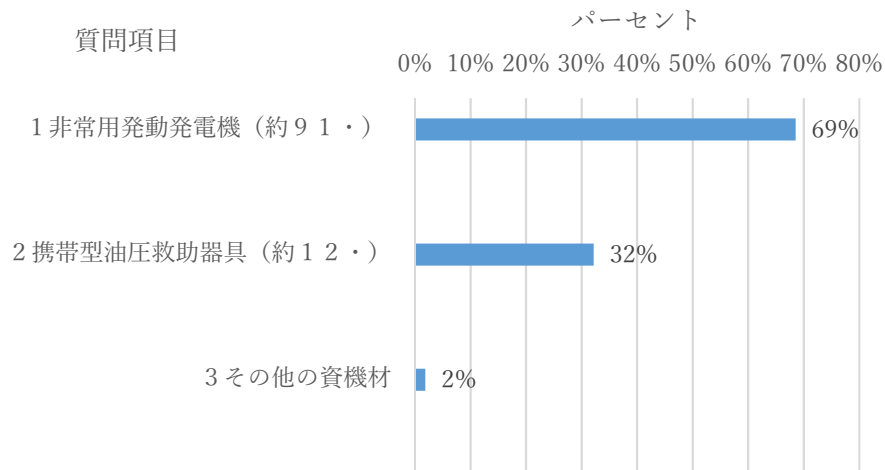
**【質問項目5】 団員の高齢化に伴い、各種活動面における負担軽減に配慮した  
 装備資機材の整備**

(1) 新たな資機材整備による負担軽減について(必要と思われる装備に○を付してください)

**【その他の資機材】**

- ・ドローン
- ・デジタル小電力コミュニティ無線
- ・新機材を増やすと置き場やメンテナンスで覚えることが増えて大変になる。軽量化・コンパクト化が有効。
- ・活動面で負担軽減になるのなら、資機材を整備して頂きたいが、現実的に厳しいと思います。
- ・ホース径を細くして欲しい
- ・聞いたことはあるが、実際見たことがない資機材あり。

(2) 既存資機材の軽量化やコンパクト化による負担低減(軽量化等が必要と思われる装備に○を付してください)



**【その他資機材】**

- ・可搬ポンプ本体
- ・車輪を付ける。
- ・簡易デジタル無線機
- ・チェーンソー
- ・LEDバルーン

(3) 削減、統合することにより活動の効率化につながる資機材

- ・チェーンソーの電動化
- ・充電式電動器具の導入
- ・ガソリン不使用カセットボンベの発電機
- ・手引きポンプの効率を見直す。
- ・災害時にどれだけつながるかは別として、無線機より、スマートフォンが便利である。
- ・大きな災害等経験がないのでわからない。



